

## 火薬庫工事設計明細書（移動式 2 級火薬庫）

1. 火薬庫の位置及び付近の状況は、別図による。

2. 保安物件との距離

(1) 最大貯蔵量（規則第 20 条第 2 項の規定を計算式で明示すること。）

$$\text{爆薬庫} \quad \frac{(\quad)}{10} + \frac{(\quad)}{20} + \frac{(\quad)}{\quad} + \dots \quad \div (\quad) \leq 1$$

$$\text{火工品庫} \quad \frac{(\quad)}{10,000,000} + \frac{(\quad)}{\quad} + \frac{(\quad)}{\quad} + \dots \quad \div (\quad) \leq 1$$

(2) 爆薬換算による貯蔵量（規則第 1 条の 6 の規定を計算式で明示すること。）

$$\text{爆薬庫} \quad \frac{(\quad)}{1} + \frac{(\quad)}{2} + \frac{(\quad)}{\quad} + \dots \quad \div (\quad) \text{ト}$$

$$\text{火工品庫} \quad \frac{(\quad)}{1,000,000} + \frac{(\quad)}{\quad} + \frac{(\quad)}{\quad} + \dots \quad \div (\quad) \text{ト}$$

(3) 爆薬庫又は火工品庫から保安物件までの保安距離は、下記の事項及び付近の状況図による。

保安物件の種類 (法定距離)	爆 薬 庫		火 工 品 庫	
	保安物件名	方角及び距離	保安物件名	方角及び距離
第 1 種 ( m)				
第 2 種 ( m)				
第 3 種 ( m)				
第 4 種 ( m)				

(注) 保安物件が当該事業用施設である場合は、当該保安物件にその旨を併記すること。

3. 火薬庫の構造及び設備

(1) 火薬庫、防火設備及び警戒設備並びに警鳴装置等の全体設置計画は、火薬庫施設設置図による。

(2) 火薬庫相互間距離

爆薬庫 ( ) トン ( ) m      火工品庫 ( ) トン ( ) m

(3) 火薬庫の構造等は、下記の事項並びに立体図、平面図、側面図、断面図、配筋図、基礎図及び小屋組図、建具図、その他建築構造各部の名称説明図による。

項 目		爆 薬 庫	火 工 品 庫
軽量型鋼系プレハブの形式		フレーム・ネル・耐力・ネル壁形・ボックス形	フレーム・ネル・耐力・ネル壁形・ボックス形
基礎	構造	鉄筋コンクリート・無筋コンクリート	鉄筋コンクリート・無筋コンクリート
	アンカーボルト	( )ヶ所 直径( )mm	( )ヶ所 直径( )mm
	通気孔	金網張・パンチングメタル 鉄棒(直径( )mm・間隔( )mm)	金網張・パンチングメタル 鉄棒(直径( )mm・間隔( )mm)
	内部のつか石	別図のとおり	別図のとおり
骨組	土台のアンカーボルト	( )ヶ所 直径( )mm	( )ヶ所 直径( )mm
	柱・梁桁・合掌もや等	軽量型鋼とし、外部にボルト、ナット類を表さないよう施行する。	軽量型鋼とし、外部にボルト、ナット類を表さないよう施行する。
床の板張り		厚さ( )mm 鉄部を表さない。	厚さ( )mm 鉄部を表さない。

外壁 (妻壁共)	外部	構造	鉄板張り・耐力パネル・( )	鉄板張り・耐力パネル・( )
		厚さ	( )mm	( )mm
		固定方法	溶接・ボルト締め・( )	溶接・ボルト締め・( )
	内部	構造	耐水ベニヤ板張り・( )	耐水ベニヤ板張り・( )
		厚さ	( )mm	( )mm
		固定方法	釘打・接着剤・( )	釘打・接着剤・( )
	内外部の空間		断熱材( )	断熱材( )
換気孔		( )ヶ所 金網張・パンチングメタル	( )ヶ所 金網張・パンチングメタル	
内 壁		ベニヤ板張り	ベニヤ板張り	
屋根	外部	構造	鉄板張り・平スレート葺	鉄板張り・平スレート葺
		厚さ	( )mm	( )mm
		取付方法	釘打、溶接・( )	釘打、溶接・( )
	内部	耐水ベニヤ板張り・厚さ( )mm	耐水ベニヤ板張り・厚さ( )mm	
屋根パネル		耐水ベニヤ板張り・耐力パネル	耐水ベニヤ板張り・耐力パネル	
小屋組		たる木、野地板は木製とする。	たる木、野地板は木製とする。	
盗賊防止	取付場所		屋根裏・天井裏	屋根裏・天井裏
	金 網		太さ( )番線・網目( )mm	太さ( )番線・網目( )mm
	固定方法		ステーブル止め	ステーブル止め
天井	材 料		ベニヤ板張り	ベニヤ板張り
	換気孔		( )ヶ所 金網張	( )ヶ所 金網張
出入口の枠の固定方法				
外扉 (耐火扉)	枠 角 蝶 番 錠	構造	片開・鉄板張り 厚さ( )mm	片開・鉄板張り 厚さ( )mm
		寸 法	高( )cm 幅( )cm 厚( )mm	高( )cm 幅( )cm 厚( )mm
		枠の覆い	3周とも( )mm	3周とも( )mm
		長さ・数	( )mm・( )ヶ所	( )mm・( )ヶ所
		取付方法	電気溶接・( )	電気溶接・( )
		種 類	シリンダー本締錠・( )	シリンダー本締錠・( )
		取付数	鍵ちがいの錠 ( )ヶ所	鍵ちがいの錠 ( )ヶ所
ロット棒				
内扉	構造		1本引、 本製板戸	1本引、 本製板戸
	寸 法		高( )cm 幅( )cm 厚( )mm	高( )cm 幅( )cm 厚( )mm
	レール・戸車・引手の使用材料			
	錠		シリンダー本締引戸用錠・( )	シリンダー本締引戸用錠・( )

(4) 警鳴装置の構造等は、下記の事項並びに電気配線図、仕様書及び設置図による。

項 目	警 鳴 を 発 す る 装 置	警 報 を 発 す る 装 置		
メーカー及び型式				
設置場所	火薬庫の外壁・付近 ( )	火薬庫の外壁・付近 ( )		
本 体	外 函	鉄板製、厚さ( )mm	鉄板製、厚さ( )mm	
	錠の種類			
	開口部の 防護 措置	雨・雪の進入		
		虫類の進入		
		回路の外部接触		
警報部の外部接触				
警 報 器	種類	サイレン・ブザー・スピーカー・ベル	サイレン・ブザー・スピーカー・ベル	
	警報等の始動及び音量	扉(開放・振動)( )デシベル	扉(開放・振動)( )デシベル	
回 路	庫内電流	爆薬庫( )A 火工品庫( )mA		
	切断対策	警鳴を発する・金属管で保護	警鳴を発する・金属管で保護	
	保安装置	避雷器・ヒューズ( )mA	避雷器・ヒューズ( )mA	
	テスト装置	スイッチ式	スイッチ式	
電 源	電池(電圧の消耗状況)	メーター・表示灯	メーター・表示灯	
	交流(停電時の措置)	予備電池に自動切り替え	予備電池に自動切り替え	

(5) 防火設備及び警戒設備は、下記事項並びに施設設置図による。

項 目		爆 薬 庫	火 工 品 庫
防火 設備	防火用空地	幅( )m	幅( )m
	貯水槽	( )トン ( )槽	( )トン ( )槽
警戒 設備	警戒札の種類		
	夜間点灯装置	有(施工図及び設置図による)・無	有(施工図及び設置図による)・無

4. 貯蔵上の取り扱い

(1) 最高最低寒暖計を爆薬庫内に設置する。

(2) 火薬類の貯蔵は、下記の事項及び別図による。

火薬類の最大貯蔵量（外装の寸法による計算式を明示すること。）

爆薬庫

火工品庫

(3) その他の取扱いは、火薬類取締法施行規則第21条の規定による。

5. 年間貯蔵予定量

爆薬庫 ( )トン + 火工品庫 ( )トン = ( )トン

6. 火薬類取扱保安責任者の選任予定（保安手帳持参）

区 分	氏 名（年 齢）	免 状 の 種 類	保安手帳番号
取扱保安責任者	( )	( )種取扱免状	
同代理者	( )	( )種取扱免状	

選任届書は、火薬庫完成検査申請書と同時に提出します。

7. 火薬庫竣工予定

年 月 旬